

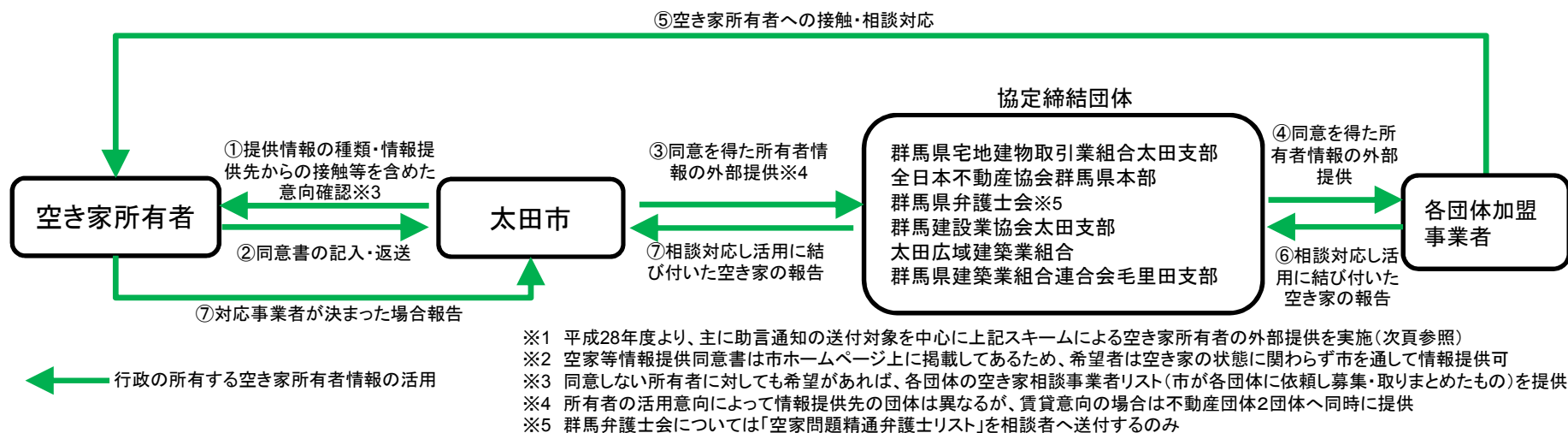
群馬県太田市

事業名称：空き家所有者等の個別相談

- 市は、これまでも所有者情報等の外部提供により空き家利活用等を推進する取組を行ってきた。
- この取組を、管理不全の空き家所有者において推進するため、所有者が抱える個別の課題を把握し、民間の専門事業者が作成する提案書を所有者へ送付する。

1. 所有者情報の外部提供の流れ

(対象とする空き家:主に住民から苦情・通報があり助言通知等で対応している空き家※¹、市で把握している適正管理空き家※²)



2. 情報提供における官民の役割

【太田市】

- 対象となる空き家の抽出
- 所有者への情報提供意向確認
- 所有者の課題把握
- 各団体へ回答書作成依頼および同意書を提出した所有者情報の提供

【民間事業者(団体)】

- 協定締結団体(弁護士会は事業者リストの作成のみ)**
- 同意書により情報提供を受けた所有者への接触・相談対応
 - 外部提供の取り組みに対応する事業者リストの作成
 - 市から依頼を受けた回答書の作成・提出
- 空家対策協議会参画団体(群馬県土地家屋調査士会、群馬司法書士会)**
- 市から依頼を受けた回答書の作成・提出および所有者等からの相談対応

3. 情報提供における取り決め等

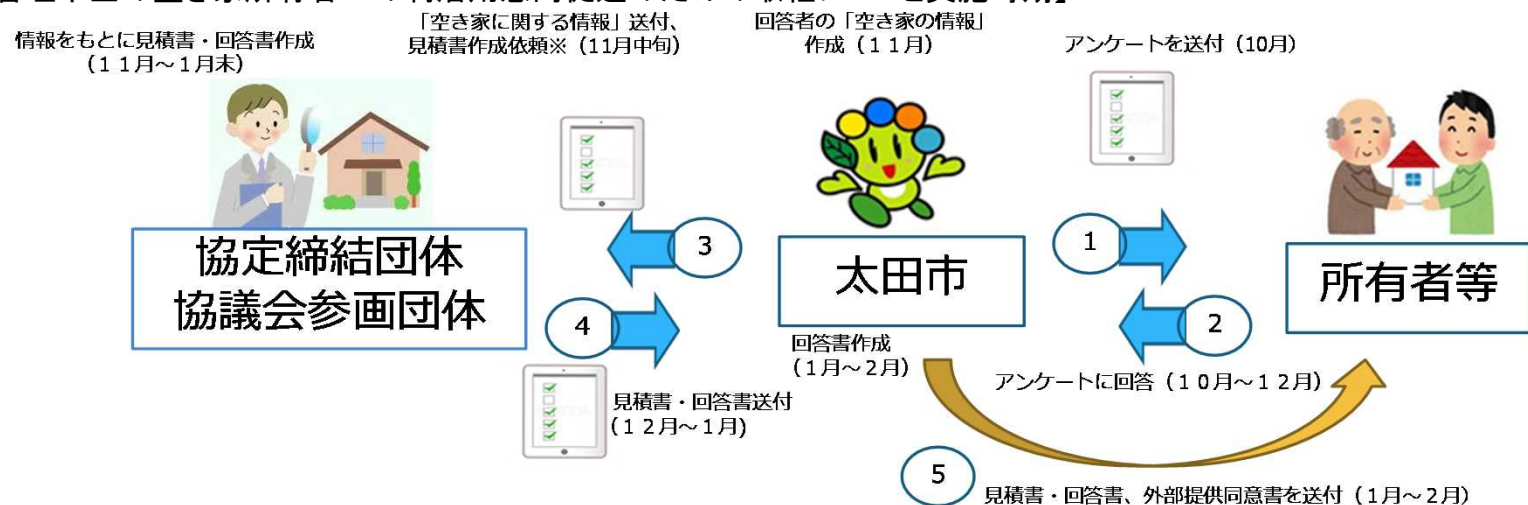
- 賃貸意向以外は、弁護士会を除く5団体に同時に情報提供
- 所有者情報を提供する事業者の選定については、各団体に一任(所有者への提案書作成も同様)
- 空き家所有者に対しては、同意書面上で「情報提供の流れ」「情報提供先」「行政の役割」等について明記
- 情報提供先の団体とは、原則として協定を締結

4. 事業における特徴・成果

【管理不全の空き家所有者に対するアンケート実施】

- 所有者情報の外部提供の取組を行う中で、管理不全の空き家所有者については助言通知等を送付しても反応しないことが多い。また、当該所有者が市外の居住している場合、所有者は相談をすることができる事業者を見つけにくいという懸念があった。
- そこで、情報の外部提供スキーム(前頁参照)における意向確認前に、当該所有者に対して空き家の状況と売却・賃貸、リフォーム、除却等、「空き家で知りたい費用」に関するアンケートを実施し、協定締結団体と連携して費用等に関する回答を所有者にフィードバックすることで、所有者情報の外部提供の促進を図ることとした。

【管理不全の空き家所有者への利活用意向促進のための取組フローと実施時期】



- ・アンケートは、所有者本人の他、相続人(家屋と土地の所有者が別の場合は土地所有者)も含めて送付した。
- ・所有者からのアンケート回答に対する提案書(見積書・回答書)の作成にあたっては、回収したアンケートを太田市が協定締結団体に任意で振り分けを行い、各協定締結団体から加盟事業者に作成を依頼した(設定した単価に依頼件数を乗じた金額を支払う業務委託契約)。
- ・作成された提案書を空き家所有者へ送付する際、併せて同意書を同封し、所有者情報の外部提供についての意向を確認することとした。
- ・提案書には事業者名や電話番号の入った見積書等を同封することで、情報の外部提供に同意はしない所有者が自主的に、提案書の作成に協力をした事業者に連絡できることとした。
- ・外部提供同意書の返送があった所有者情報については、既存のスキーム(前頁参照)で外部提供を行った。

4. 事業における特徴・成果

【アンケート実施状況及び成果】

- アンケート発送は337件(市外・県外178件、市内159件)、うち回答は88件(市外・県外35件、市内47件)、返信率は約30%であった。また、回答においては既往調査に比べ電話番号の記入率が高かった(約8割)。
- 提案書を送付したアンケート回答者88件からの同意書提出は、7件(市外・県外0件、市内7件)であった。
- 提案書作成業者へ直接所有者が相談した件数は2件。市へ相談してきた件数は3件。

【その他】

- 本事業において連携を図った団体の中には、これまで空き家対策への関わり方が曖昧な団体もあった。
- 提案書の作成を依頼する等の取組を通じて、各団体が担う役割の明確化につながった。
- 各専門家団体が作成した提案書を見ることにより担当者の知識の向上につながった。

【所有者に対する「空き家で知りたい費用」アンケート】

【所有者への費用に関する回答書】